

平成23年第2回
三重県後期高齢者医療広域連合議会定例会会議録

(会議録第2号)

平成23年11月16日

三重県後期高齢者医療広域連合議会

平成23年第2回三重県後期高齢者医療広域連合議会定例会会議録目次

11月16日

招集年月日	1
招集場所	1
開会及び閉会の日時	1
出席議員	1
欠席議員	1
職務のため議場に出席した議会事務担当職員の職氏名	2
説明のため議場に出席した者の職氏名	2
議事日程	2
会議に付した事件	2
議事の経過	
議席の指定	6
会議録署名議員の指名	6
諸般の報告	6
会期の決定	6
副広域連合長の選任同意について	7
平成22年度三重県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算 認定について	10
平成22年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算認定について	13
平成23年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計 補正予算(第1号)	16

平成23年第2回三重県後期高齢者医療広域連合議会定例会会議録（第2号）

1 招集年月日

平成23年11月16日 水曜日

1 招集場所

津市桜橋二丁目96番地 三重県自治会館4階 ホール

1 開会及び閉会の日時

開会 平成23年11月16日 午後1時32分

閉会 平成23年11月16日 午後2時13分

1 出席議員（23人）

1番	野口 正	3番	武内 彦司
5番	松下 裕	6番	宿 典泰
7番	中川 昇	8番	野口 正
9番	三浦 明	10番	佐藤 肇
11番	大森 秀俊	12番	青木 啓文
13番	福田 博行	14番	岩田 昭人
16番	坂倉 紀男	17番	中田 悦生
20番	内保 博仁	21番	安本 美栄子
23番	山本 陽一郎	25番	田代 兼二郎
26番	川村 康治	30番	辻村 修一
31番	中村 順一	33番	小山 巧
35番	古川 弘典		

1 欠席議員（13人）

2番	橋村 清悟	4番	毛利 彰男
15番	安田 正	18番	日沖 靖
19番	大口 秀和	22番	加藤 隆

24番	渡 辺 昇	27番	久 保 行 男
28番	中 井 幸 充	29番	大 西 慶 治
32番	谷 口 友 見	34番	尾 上 壽 一
36番	矢 熊 達 雄		

1 職務のため議場に出席した議会事務担当職員の職氏名

書記長	谷 川 佳 子	書記	谷 本 佳 司
書記	大 西 真 也	書記	飯 田 雅 彦

1 説明のため議場に出席した者の職氏名

広域連合長	前 葉 泰 幸	副広域連合長	木 田 久 主 一
副広域連合長	尾 上 武 義	副広域連合長	西 田 健
監 査 委 員	前 田 美 和	事 務 局 長	斎 藤 雅 之
会 計 管 理 者	大 西 一 治	参 事 兼 事 業 課 長	人 見 満 雄
事 業 課 主 幹	上 村 良 知	事 業 課 主 幹	真 置 寿 子

1 議事日程 (第1号)

- 第1 議席の指定
 - 第2 会議録署名議員の指名
 - 第3 諸般の報告
 - 第4 会期の決定
 - 第5 議案第6号 副広域連合長の選任同意について
 - 第6 議案第7号 平成22年度三重県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算認定について
 - 第7 議案第8号 平成22年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
 - 第8 議案第9号 平成23年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)
-

1 会議に付した事件

日程第1	議席の指定
日程第2	会議録署名議員の指名
日程第3	諸般の報告
日程第4	会期の決定
日程第5	議案第6号 副広域連合長の選任同意について
日程第6	議案第7号 平成22年度三重県後期高齢者医療広域連合 一般会計歳入歳出決算認定について
日程第7	議案第8号 平成22年度三重県後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定に ついて
日程第8	議案第9号 平成23年度三重県後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

1 議事の経過

午後1時32分 開会

○議会書記長（谷川佳子君）

議会書記長の谷川と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

本日は、公私何かとご多忙の中、ご参集賜りまして誠にありがとうございます。

開会に先立ちまして、本年2月に開催いたしました平成23年第1回定例会以降、新しく当広域連合議会議員に就任されました皆さまをご紹介させていただきます。

まず、松阪市の野口正議員でございます。

○議員（野口 正君）

松阪市の野口でございます。よろしくお願ひいたします。（拍手）

○議会書記長（谷川佳子君）

続きまして、桑名市の三浦明議員でございます。

○議員（三浦 明君）

桑名市の三浦でございます。よろしくお願ひいたします。（拍手）

○議会書記長（谷川佳子君）

続きまして、鈴鹿市の大森秀俊議員でございます。

○議員（大森秀俊君）

鈴鹿市の大森でございます。よろしく願いいたします。（拍手）

○議会書記長（谷川佳子君）

続きまして、鈴鹿市の青木啓文議員でございます。

○議員（青木啓文君）

青木でございます。よろしく願いいたします。（拍手）

○議会書記長（谷川佳子君）

続きまして、名張市の福田博行議員でございます。

○議員（福田博行君）

福田です。よろしく願います。（拍手）

○議会書記長（谷川佳子君）

続きまして、鳥羽市の坂倉紀男議員でございます。

○議員（坂倉紀男君）

坂倉でございます。よろしく願いいたします。（拍手）

○議会書記長（谷川佳子君）

続きまして、熊野市の中田悦生議員でございます。

○議員（中田悦生君）

中田でございます。よろしく願いいたします。（拍手）

○議会書記長（谷川佳子君）

続きまして、伊賀市の安本美栄子議員でございます。

○議員（安本美栄子君）

よろしく願いいたします。（拍手）

○議会書記長（谷川佳子君）

なお、本日ご欠席の連絡を頂いておりますが、四日市市の毛利彰男議員、菰

野町の渡辺昇議員、紀宝町の矢熊達雄議員をご紹介させていただきます。

以上でご紹介を終わらせていただきます。

それでは、平成23年第2回三重県後期高齢者医療広域連合議会定例会の議事について、佐藤議長よろしく願いいたします。

○議長（佐藤 肇君）

どうも皆さん、改めましてこんにちは。議長の佐藤でございます。どうぞ、よろしく願いいたします。

皆様方には、公務何かとご多忙の中をご出席賜りまして誠にありがとうございます。

ただいまの出席議員は23名であります。定足数に達しておりますので、平成23年第2回三重県後期高齢者医療広域連合議会定例会を開会いたします。

なお、議案説明のため広域連合長以下、関係者の出席を求めていますことをご報告いたします。

会議に先立ちまして、広域連合長から招集のごあいさつを頂きます。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議長。

○議長（佐藤 肇君）

はい、広域連合長。

○広域連合長（前葉泰幸君）

本年5月に広域連合長に就任をいたしました津市長前葉泰幸でございます。よろしくお願いを申し上げます。三重県後期高齢者医療広域連合議会平成23年第2回の定例会の開会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本日は、議員の皆様方におかれましては、ご多用の折、ご出席を賜り厚く御礼を申し上げます。また、平素から、当広域連合の運営に格別のご理解とご協力をいただいております、重ねて御礼を申し上げます。

さて、今議会では、副広域連合長の選任についての同意、平成22年度の一般会計及び特別会計の決算認定、平成23年度特別会計補正予算案の議案を提出いたします。それぞれの案件につきまして、ご審議をいただき、ご決議賜りますようお願い申し上げます。

以上、開会に当たりましてのごあいさつとさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

午後 1 時 3 6 分 開議

○議長（佐藤 肇君）

ありがとうございました。

それでは、本日の会議を開きます。

議事日程第 1 号により議事を進めます。

日程第 1、議席の指定を行います。新たに選出された議員の議席は、ただいまご着席の席を指定いたします。

○議長（佐藤 肇君）

日程第 2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員につきましては、会議規則第 107 条の規定により、議席番号 6 番宿典泰議員及び議席番号 9 番三浦明議員を指名いたします。

○議長（佐藤 肇君）

日程第 3、諸般の報告を行います。

監査委員から報告のありました現金出納検査及び平成 23 年度三重県後期高齢者医療広域連合定例監査等結果報告書の結果については、お手元に配付のとおりであります。

○議長（佐藤 肇君）

日程第 4、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日一日といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤 肇君）

ご異議なしと認めます。よって、会期は、本日一日と決定いたしました。

○議長（佐藤 肇君）

日程第5、議案第6号、副広域連合長の選任同意についてを議題といたします。
本案について、提案理由の説明を求めます。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議長。

○議長（佐藤 肇君）

広域連合長。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議案第6号、副広域連合長の選任同意につきましては、三重県後期高齢者医療広域連合規約第12条第4項におきまして、副広域連合長は、関係市町の長のうちから、広域連合長が広域連合の議会の同意を得て、これを選任することとされております。この規定に基づきまして、副広域連合長として、西田健紀宝町長を選任いたしたく、本議会の同意をお願いするものであります。よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

○議長（佐藤 肇君）

以上で説明が終わりました。

本案について、質疑を行います。質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤 肇君）

質疑なしと認めます。これをもちまして質疑を終わります。

これより、討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤 肇君）

討論なしと認めます。これをもちまして、討論を終わります。

これより採決を行います。議案第6号について、同意することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤 肇君）

ご異議なしと認めます。よって、議案第6号は、同意することに決定いたしました。

○議長（佐藤 肇君）

先ほど選任されました西田健副広域連合長より、就任のごあいさつをお願いいたします。

○副広域連合長（西田 健君）

皆さん、こんにちは。紀宝町の西田でございます。

ただ今、当広域連合の副連合長にご選任をいただきましてありがとうございます。微力でございますけれども、当広域連合の振興に向けて努力をしてみたいというふうに考えているところでございます。皆様方のご指導とご鞭撻を賜りますようによろしくお願い申し上げます。

また、9月の初旬に襲来をいたしました台風12号の被害につきましては、皆様方より、心温まるご支援とご配慮を賜りましたこと、この場をお借りして厚く御礼を申し上げる次第でございます。

甚だ簡単ではありますが、一言ごあいさつにさせていただきますと思います。どうぞよろしくお願いを申し上げます。（拍手）

○議長（佐藤 肇君）

どうもありがとうございました。

西田健副広域連合長におかれましては、これから会議への出席をお願いいたします。

○議長（佐藤 肇君）

広域連合長より発言を求められておりますので、これを許可します。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議長。

○議長（佐藤 肇君）

はい、広域連合長。

○広域連合長（前葉泰幸君）

連合長選挙後、初の広域連合議会にあたり、今後の後期高齢者医療制度の推進につきまして、私の所信の一端を申し述べ、議員各位のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

この後期高齢者医療制度も発足後、本年度で4年目を迎え、順次、保険料の軽減対策等、制度の見直し等が実施されたことによりまして、制度も定着し、安定的な運営が図られてきているところでございます。一方、現政権のもと、平成24年度末をもって現行制度を廃止し、新たな制度を設立するとの方針が打ち出されました。厚生労働大臣の主宰による高齢者医療制度改革会議において検討を重ね、最終の取りまとめがなされたことは、皆様もご承知のことと存じます。

しかしながら、諸般の事情により、社会保障と税の一体改革と併せて、新たな医療保険制度を創設すべく検討が進められているところでございます。こうしたことから、新制度の発足までには、なお、時間を要するものと想定されますので、今後も、国の動向を注視しながら、被保険者の皆様方が安心して医療が受けられるよう、県下市町とも連携を密に万全を期してまいりたいと考える所存でございます。

このような高齢者医療制度の転換期という大変重要な時期に大役を担わせていただくこととなり、私に与えられた責務を全うしてまいる決意でございます。

まず、国等への要望活動でございます。

現行制度につきましては、財政運営が円滑に進むような措置を講ずること、新制度移行後の事務処理等、明確に提示すること、また、新制度につきましては、被保険者が混乱せず平易なもので、若年者の納得、信頼が得られるような制度とすることなど、市町からの要望等をお聴きしながら、全国広域連合協議会を通じるなど、厚生労働省等に対し、要望活動を展開してまいります。

続きまして、事業運営の主な取組についてでございます。

一つ目は、保険料の収納対策でございます。

平成22年度保険料の収納率は、現年度で99.3パーセント、滞納繰越分は50.8%となっております。

収納対策は制度運営の根幹となるものでございますので、納付が困難な方につきまして、実態把握に努めるとともに、効率的、効果的な対策を講じながら、県の協力のもと、市町と広域連合が一体となって取り組んでまいります。

二つ目は、健康保持増進事業でございます。

後期高齢者等の健康の保持増進を図るため、本年度も継続して健康診査を実施いたしております。平成22年度の受診率は、32.6パーセント、前年度と比較して1.7パーセント上昇しており、全国順位で第4位となっております。各関係機関と連携しながら、さらなる受診率の向上を図ってまいります。

その他、健康保持増進のための事業拡充につきましても市町それぞれの状況

を把握しながら取り組んでまいります。

最後に、後期高齢者医療制度の事務分担につきましては、被保険者の資格管理、保険料賦課、医療給付事務は広域連合が行い、各種申請等窓口業務や保険料の徴収事務を市町が行うこととなっております。

こうしたことから、広域連合と市町は、相互に補完しあい、緊密な連携を図ることが、何よりも重要であると考えております。

これからも、県内の被保険者の皆様に信頼され、安心していただけるよう、適正かつ円滑な制度の運営につきまして、鋭意努力してまいりますので、議員各位のご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（佐藤 肇君）

ありがとうございました。

それでは、議事日程により会議を続けます。

○議長（佐藤 肇君）

日程第6、議案第7号、平成22年度三重県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議長。

○議長（佐藤 肇君）

はい、広域連合長。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議案第7号、平成22年度三重県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算認定につきましては、地方自治法第233条第1項の規定に基づき調製し、同条第2項の規定により監査委員の審査に付しましたところ、決算審査意見書の提出がありましたので、同条第3項の規定により、議会の認定をいたごとするものであります。

決算の概要といたしましては、予算額1億6千689万4千円に対し、収入済額1億6千692万1千314円、支出済額1億6千329万328円、翌年度繰越額0円、差引残高363万986円であります。

監査委員よりいただきました決算審査意見書14ページのまとめにもありますとおり、新しい高齢者医療制度については、平成26年3月からの施行を目指

すとの国の見解が示されておりますが、流動的な状況にあることから、広域連合においては、新制度移行への情報収集や、今後の国等の動向を注視し、また、収集した情報の被保険者への周知に努めてまいります。

なお、詳細につきましては、会計管理者より説明をいたします。

○会計管理者（大西一治君）
議長。

○議長（佐藤 肇君）
はい、会計管理者。

○会計管理者（大西一治君）
はい。

それでは、資料番号④に添付してございます一般会計歳入歳出決算書及び資料番号⑦の歳入歳出決算説明資料1ページの一般会計歳入歳出決算事項別明細書によりまして、ご説明をさせていただきます。

初めに歳入でございます。2ページ、3ページをお願いいたします。

第1款、分担金及び負担金、これは県内関係市町の負担金で、収入済額は1億4千729万4千円でございます。第2款、国庫支出金、これは保険料不均一賦課に係る国庫負担金、224万8千293円と後期高齢者医療制度事業に係る国庫補助金20万2千円で、収入済額は245万293円でございます。第3款、県支出金、これは保険料不均一賦課に係る県負担金で、収入済額は224万8千293円でございます。第4款、財産収入、これは財政調整基金の利子収入で、収入済額は1万9千535円でございます。第5款、繰入金、これは財政調整基金の繰入金で、収入済額は1千万円でございます。第6款、繰越金、これは平成21年度からの繰越金で、収入済額は484万7千677円でございます。

4ページ、5ページをお願いいたします。

第7款、諸収入の収入済額は6万1千516円でございます。

以上、一般会計の歳入合計は予算現額1億6千689万4千円に対しまして、調定額、収入済額とも1億6千692万1千314円ございまして、100%の収入率となっております。

6ページ、7ページをお願いいたします。続きまして、歳出でございます。

第1款、議会費は支出済額38万4千495円で、予算現額に対しまして、執行率は45.2%でございます。これは、議会開会に伴う報酬や旅費、並びに会場使用料でございます。第2款、総務費は支出済額1億5千837万3千247円、執行率は98.4%でございます。支出の主なものでございますが、負担金補助及び交付金ございまして、1億2千923万9千612円で、広域連合へ派遣されております市町職員の人件費負担金1億2千673万652円などで

ございます。

8ページ、9ページをお願いいたします。

第3款、民生費は支出済額449万6千586円でございます。度会町の保険料不均一賦課繰出金で特別会計への繰出分でございます。第4款、諸支出金は支出済額3万6千円でございます。高齢者医療制度事業費補助金の返還分でございます。第5款の予備費でございますが、予算現額50万円に対しまして、執行はございませんでした。

以上、一般会計の歳出合計は、予算現額1億6千689万4千円に対しまして、支出済額1億6千329万328円、執行率は97.8%、不用額は360万3千672円でございます。

10ページをお願いいたします。実質収支に関する調書でございます。

歳入総額1億6千692万1千314円に対しまして、歳出総額1億6千329万328円、歳入歳出差引額363万986円、実質収支の額も同額の363万986円となっております。

28ページをお願いいたします。財産に関する調書でございます。

基金の内訳でございますが、平成22年度末現在、財政調整基金が3千453万5千474円、後期高齢者医療制度臨時特例基金が16億545万4千485円、後期高齢者医療事業運営基金は11億5千19万1千404円となっております。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（佐藤 肇君）

ありがとうございました。以上で説明が終わりました。
本案についての質疑を行います。質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤 肇君）

質疑なしと認めます。これをもちまして質疑を終わります。
これより、討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤 肇君）

討論なしと認めます。これをもちまして、討論を終わります。
これより採決を行います。議案第7号について、原案のとおり認定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤 肇君）

ご異議なしと認めます。よって、議案第7号は、原案のとおり認定することに決定いたしました。

○議長（佐藤 肇君）

日程第7、議案第8号、平成22年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議長。

○議長（佐藤 肇君）

広域連合長。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議案第8号、平成22年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定につきましては、一般会計と同様に地方自治法第233条第1項の規定に基づき調製し、同条第2項の規定により監査委員の審査に付しましたところ、決算審査意見書の提出がありましたので、同条第3項の規定により、議会の認定をいただこうとするものであります。

決算の概要といたしましては、予算現額1千680億6千805万6千円に対し、収入済額1千670億7千934万2千431円、支出済額1千655億6千884万5千381円、翌年度繰越額0円、差引残額15億1千49万7千500円であります。

監査委員よりいただきました決算等審査意見書の26ページのまとめにもありますとおり、歳入においては、収入済額が予算額を下回る項目があることから、予算の見積りは、可能な限り適正な計上に努めてまいります。電算関係を主とした各種委託業務については、費用対効果を考慮しつつ、業務内容を精査し、適切な管理に努めてまいります。また、保険料の収納状況及び決算審査の受診率は昨年度と比較し上昇しているところではありますが、今後も三重県及び29市町と連携して、より一層、収納対策の強化と健康診査の普及啓発に取り組んでまいります。

詳細につきましては、会計管理者より説明いたします。

申し訳ございません。先ほど、決算審査の受診率と誤って申し上げました。健康診査の受診率でございました。お詫びして訂正いたします。申し訳ございませんでした。

○会計管理者（大西一治君）
議長。

○議長（佐藤 肇君）
はい、会計管理者。

○会計管理者（大西一治君）

それでは、資料番号⑤に添付しております特別会計歳入歳出決算書及び資料番号⑦歳入歳出決算説明資料 1 1 ページの特別会計歳入歳出決算事項別明細書によりまして、ご説明させていただきます。

初めに歳入でございます。1 2 ページ、1 3 ページをお願いいたします。

第 1 款、市町支出金、これは県内関係市町の負担金で、収入済額は 2 7 5 億 7 千 6 8 3 万 3 8 8 円でございます。第 2 款、国庫支出金、収入済額は 5 4 3 億 9 千 9 8 5 万 9 千 8 8 8 円でございます。その主なものは、医療給付費に対する国の負担分といたしまして療養給付費負担金 3 8 6 億 1 千 6 5 2 万 2 千 2 7 9 円等でございます。

1 4 ページ、1 5 ページをお願いいたします。

第 3 款、県支出金、その大半が医療給付費に対する県の負担分の療養給付費負担金でございます。収入済額は 1 3 4 億 2 千 5 3 1 万 6 千 6 7 円でございます。

第 4 款、支払基金交付金、これは医療給付費に対する社会保険診療報酬支払基金からの交付金でございます。収入済額は 6 7 1 億 3 千 9 5 5 万 7 千 4 3 6 円でございます。第 5 款、特別高額医療費共同事業交付金、収入済額は 2 千 1 7 4 万 2 千 8 8 6 円でございます。第 6 款、財産収入、これは後期高齢者医療制度臨時特例基金等の利子収入でございます。収入済額は 2 3 2 万 4 千 4 8 7 円でございます。第 7 款、繰入金、これは一般会計からの繰入金 4 4 9 万 6 千 5 8 6 円と後期高齢者医療制度臨時特例基金繰入金 1 0 億 9 千 2 9 4 万 6 6 6 円でございます。収入済額は 1 5 億 1 千 6 1 3 万 2 5 2 円でございます。

1 6 ページ、1 7 ページをお願いいたします。

第 8 款、繰越金、これは前年度からの繰越金 2 8 億 3 千 9 3 8 万 7 千 4 1 4 円でございます。第 9 款、県財政安定化基金借入金、これについては収入済額がございませんでした。第 1 0 款、諸収入は、収入済額は 1 億 5 千 8 1 9 万 3 千 6 1 3 円で、不納欠損が 3 9 万 3 千 2 2 0 円、収入未済が 8 万 8 千 6 1 円でございます。不納欠損につきましては、ある医療法人におきまして、診療報酬の返還金が発生

いたしました。経営破たんに伴う再生手続認可が決定されたことによりまして、不納欠損となったものでございます。収入未済につきましては、一部負担金の負担区分が変更となったことによりまして返還金が発生し、未納となっているものでございます。

18ページ、19ページをお願いいたします。

特別会計の歳入合計は、予算現額1千680億6千805万6千円に対しまして、調定額1千670億7千982万3千712円、収入済額1千670億7千934万2千431円でございます。99.9%の収入率となっております。

20ページ、21ページをお願いいたします。続きまして、歳出でございます。

第1款、総務費でございます。支出済額は16億7千925万1千150円で執行率は99.0%となっております。支出の主なものといたしましては、委託料での広域連合および29市町に設置しております標準システムにかかる電算処理システムの保守、管理委託料5千900万550円のほか、国保連合会事務委託料1億8千501万3千602円、積立金の後期高齢者医療制度臨時特例基金への積立金10億8千689万9千557円等でございます。第2款、医療給付費の支出済額は1千618億8千42万5千870円、執行率は98.9%となっております。支出の主なものとなっておりますのが、第1項第1目の療養給付費等でございます。医療機関への支払として1千578億9千629万8千738円となっております。

22ページ、23ページをお願いいたします。

第3款、県財政安定化基金拠出金は、支出済額1億8千314万3千454円、予算現額に対しまして、執行率は100%でございました。第4款、特別高額医療費共同事業拠出金は、支出済額2千315万1千55円、執行率は100%となっております。これにつきましては、レセプト1件当たり400万円を超える医療費の200万円を超える部分につきまして、平成22年中の実績に応じて拠出するものでございます。第5款、保健事業費は、支出済額4億4千75万415円、執行率は84.3%となっており、これにつきましては、健康診査と無医地区への保健事業の費用でございます。第6款の公債費の執行はございませんでした。

24ページ、25ページをお願いいたします。

第7款、諸支出金につきましては、支出済額13億6千212万3千437円、執行率は99.4%となっております。支出の主なものといたしましては、償還金でございます。市町負担金の精算に係る返還金3億7千319万1千792円、後期高齢者医療給付費国庫負担金の返還金8億7千781万9千311円等でございます。第8款、予備費につきましては、執行はございませんでした。

以上、特別会計の歳出合計は、予算現額1千680億6千805万6千円に対しまして、支出済額は1千655億6千884万5千381円、執行率は98.5%、不用額は24億9千921万619円となっております。

26ページをお願いいたします。実質収支に関する調書でございます。
歳入総額1千670億7千934万2千431円に対しまして、歳出総額1千655億6千884万5千381円、歳入歳出差引額15億1千49万7千50円、実質収支額も同額となっております。
以上で説明を終わらせていただきます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（佐藤 肇君）

はい、ありがとうございました。以上で説明が終わりました。
本案についての質疑を行います。質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤 肇君）

ありがとうございます。質疑なしと認めます。これをもちまして質疑を終了いたします。
これより、討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤 肇君）

討論なしと認めます。これをもちまして、討論を終了いたします。
これより採決を行います。議案第8号について、原案のとおり認定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤 肇君）

ご異議なしと認めます。よって、議案第8号は、原案のとおり認定することに決定いたしました。

○議長（佐藤 肇君）

日程第8、議案第9号、平成23年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。
本案について、提案理由の説明を求めます。

○広域連合長（前葉泰幸君）
議長。

○議長（佐藤 肇君）
広域連合長。

○広域連合長（前葉泰幸君）

議案第9号、平成23年度三重県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算について補正しようとするもので、歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ3億8千787万3千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1千756億1千846万2千円とするものであります。

詳細につきましては、事務局長より説明いたします。

○事務局長（斎藤雅之君）
議長。

○議長（佐藤 肇君）
はい、事務局長。

○事務局長（斎藤雅之君）

資料番号⑧に添付しております特別会計補正予算書の7ページ、8ページをお願いいたします。

まずは、歳入でございます。

第2款、国庫支出金、第2項、国庫補助金、第1目、調整交付金は、46万9千円の増額でございます。これは、長寿・健康増進事業に係る市町補助金の増額分でございます。第4款、支払基金交付金、第1項、支払基金交付金、第1目、後期高齢者交付金は、3億7千611万5千円の減額でございます。これは、平成22年度の支払基金交付金が確定しましたことから、精算金充当による交付金の減額分でございます。第7款、繰入金、第2項、基金繰入金、第1目、後期高齢者医療制度臨時特例基金繰入金は、203万9千円の増額でございます。これは、特別対策に関する広報の実施等費用に対する市町補助金の増額分を基金から繰入れるものでございます。

9ページ、10ページをお願いいたします。

第8款、繰越金、第1項、繰越金、第1目、繰越金は、7億6千148万円の増額でございます。これは、平成22年度の国庫支出金等が確定しましたことから、その精算による返還金でございます。

11ページ、12ページをお願いいたします。次に、歳出でございます。

第1款、総務費、第1項、総務管理費、第1目、一般管理費は、203万9千円の増額でございます。こちらにつきましては、三重県後期高齢者医療制度特別対策に関する広報の実施等の事業に対する補助金でございます。第2款、医療給付費、第1項、療養諸費、第1目、療養給付費等は、医療費交付金3億7千611万5千円に、先ほど歳入のところでご説明をさせていただきました平成22年度支払基金交付金の精算による財源充当分をもちまして財源の変更を行うものでございます。したがって、補正額の増減はございません。

13ページ、14ページをお願いいたします。

第5款、保健事業費、第1項、健康保持増進事業費、第2目、その他健康保持増進費は、46万9千円の増額でございます。こちらにつきましては、長寿健康増進事業に関する補助金の増額分でございます。第7款、諸支出金、第1項、償還金及び還付加算金、第3目、償還金は、3億8千536万5千円の増額でございます。こちらにつきましても、歳入のところでご説明させていただきました国庫支出金等の返還金でございます。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしくご審議のほど、お願いいたします。

○議長（佐藤 肇君）

はい、ありがとうございます。以上で説明が終わりました。
本案についての質疑を行います。質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤 肇君）

質疑なしと認めます。これをもちまして質疑を終了いたします。
これより、討論を行います。討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤 肇君）

討論なしと認めます。これをもちまして、討論を終了いたします。
これより採決を行います。議案第9号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤 肇君）

ご異議なしと認めます。よって、議案第9号は、原案のとおり可決されました。

○議長（佐藤 肇君）

以上をもちまして、本定例会に付議された事件はすべて終了いたしました。
平成23年第2回三重県後期高齢者医療広域連合議会定例会を閉会いたします。

ご苦勞様でございました。

午後2時13分 閉会